

つくろう
わたしたちの技術で
あなたのまちを



www.sgs45.co.jp



つくろう わたしたちの技術で あなたのまちを

環境が変われば、自分が変わり、
そして会社が変わっていく

私たちは、「環境が変われば、自分が変わり、
そして会社が変わっていく」理念のもと、
常に変革に挑戦しています。
そして、お客様に満足していただけるように
一つには、お客様の要望に迅速な対応をいたします。
二つには、お客様のニーズを把握して
新たな提案をいたします。
お客様が弊社に声をかけていただけたら、
きっと満足していただける成果をお届けします。



技術や歴史の蓄積と 変化に対応する力

3つの層を重ねたロゴマークは、
今まで培ってきた歴史の厚み、3つの理念、3つの挑戦。
SG'sの頭文字である「S」をモチーフに
あらゆる角度から問題点を見ることができる柔軟性を表現。
そしてこの曲線はスローガンである
「わたしたちはつくる／わたしたちの技術／あなたのまちづくり」の
3つの信念を表しています。
また一筆書きで描けるようになっており、
変化に対応する柔軟性と、未来に躍動する力をイメージしています。
折り返すような曲線が柔軟性を表し、人がジャンプするような
形が躍動する力を表しています。





ICT Information and Communication Technology

3次元計測で新たな世界へ

ICTチームは国土交通省の取り組みである

 **i-Construction** に対応するために2016年に設立しました。

3次元計測からICT建機搭載用設計データ作成・出来形計測まで
i-con施工支援業務とBIM/CIM支援業務を行っています。



UAV搭載型 グリーンレーザー計測

UAVにレーザー scanner (緑色光) を搭載することによりレーザー scanner (赤色光) や写真では捉えることができなかった水中面を計測することができる。水を含む広範囲な地形を短時間かつ安全に3次元化することができる。



地上型レーザー scanner (3次元計測)

対象の地形や構造物に対してレーザーを放射し、1点1点が座標値を持った点の集合体(点群)を取得することができる。水を含む広範囲な地形を短時間かつ安全に3次元化することができる。



UAV測量(写真計測)

UAVをオートパイロットで飛行させ、搭載したデジタルカメラで写真を撮り解析することで、広範囲にわたる地形を短時間で3次元化することができる。対空標識を設置することにより実際の地形との整合性を確認することができる。

主な使用機材



AMUSE ONESELF TDOT
GREEN



DJI Matrice 600 Pro



TOPCON 3D Laser Scanner
GLS-2000



Trimble TX8
(カメラ搭載モデル)



SONY a7R



DJI Phantom 4 Pro V2.0

測量 Measurement

皆様の要求に確かな技術でお応えします

道路、河川、海上の基準点測量、水準測量、縦横断測量、深淺測量、
宅地造成、太陽光発電、バイオマス発電など、幅広い分野で実績があります。



起工測量(既設基準点の点検、基準点の設置)

現場条件にあった使用機器を用い、高精度な測量と現場での時間短縮による低コストを提供します。

- ・トータルステーション(TS)
- ・GNSS(GPS)
- ・ネットワーク型RTK



起工測量(既設水準点(仮BM)の点検、水準点の設置)

電子レベルとタブレット端末を用いた、高精度な測量と現場での時間短縮による低コストを提供します。また観測終了と同時に精度確認を行います。2級水準にも対応する設備があります。起工測量(縦横断測量)
高精度な測量と現場での時間短縮による低コストを提供します。

深淺測量

音響測深器・GPS測量機を用い位置と川底・海底を観測し横断面を作成します。

敷地測量

平面図の作成、レベル測定、敷地境界の確認、分筆登記など法務局へ登記事務書類作成及び申請を行います。ネットワーク型RTKを用い世界測地系による基準点座標を設置できます。



造成計画

宅地造成、太陽光発電、バイオマス発電、残土処分地などの造成計画。ドローンレーザによる正確かつ広大な範囲の測量を行い、平面図、縦断面図、横断面図を作成します。現場での時間短縮、コスト削減が可能です。

設計 Design

信頼と実績が創り出す 安心の仕事

わたしたちの暮らしに欠かせない道路や橋をはじめ上下水道、公園緑地、砂防、造成などの設計を行っています。時代の流れとともに変化する技術も取り入れ、3D設計を行う等i-Construction(アイ・コンストラクション)に対応した取り組みも行っています。



3D設計

今までは二次元でしか確認できなかった図面も3Dにすることにより、誰でも完成イメージがよりリアルになります。



BIM/CIM対応

計画、調査、設計、施工の各段階において情報を共有できる3D設計データを作成します。



道路設計



橋梁設計



河川砂防



公園緑地



港湾整備



補強土壁



造成設計

地籍 Registry of land

確かな技術で後世に残るものを

地籍調査では、土地の所有者や境界を確定することで、災害復旧に役立ち公共工事がスムーズに行われ、適切な森林管理が行われます。国の財産である土地の整理を行い、データ化し、後世に残すことで、持続可能な地域社会に貢献します。



住民の方に説明会を開く

地籍調査を行う地域の住民の方に、地籍調査の説明をします。地籍調査の内容や必要性、期間、調査範囲など地籍調査に関わる事項の説明を致します。

現場研修も行います

地籍チームでは、より良い成果を提供したり、担い手を育成するため、定期的に現場研修を行っています。何でも言い合える環境を作っています。



土地の境界を確認する

土地所有者の方と、接する土地の所有者と一緒に境界を確認します。登記所にある公図を基に調査を進めていきます。

境界杭を設置する

確認して頂いた境界に杭やプレート打ちます。これは、将来にわたって土地の境界を示す重要な杭です。

境界を測る

確認して頂いた境界の位置を測ります。最新の測量機器と測量手法により、より正確な位置を計測します。そして、計測したデータを基に図面を作成します。

作成した図面を確認

土地の所有者の方に、作成した図面と面積などの確認をしてもらいます。そして確定した地籍図と地籍簿を登記所に送付し、正式な不動産登記の資料となり、国の財産として、正しく活用されます。

補償 Compensation

「理」にかなない「情」にかなう補償を目指します

時代の流れによって避けては通れない拡張工事等とそれに伴う補償問題は、近年ますます複雑化してきております。一日も早く起業者の皆様と被補償者の方々が快く握手を交わしていただけるよう、「理」にかなない「情」にかなう補償業務を目指します。



事業損失部門

道路、河川、下水道、建物解体等の工事における近隣の家屋及び塀等への影響(地盤変動、騒音・振動、日陰、水枯渇等)損失を調査し、費用負担額を算定します。



物件部門

木造建物、一般工作物、立木等に関する調査及び補償金の算定を行います。木造及び非木造建築物で複雑な構造を有する特殊建築物等に関する調査及び補償金の算定を行います。



土地調査部門

土地の権利者の氏名及び住所、土地の所在等に関する調査並びに土地境界確認等の測量を行います。



営業特殊部門

営業補償に関する調査及び補償金の算定を行います。漁業権等の消滅又は制限に関する調査及び補償金の算定を行います。



機械工作部門

機械工作物に関する調査及び補償金の算定を行います。

補償関連部門

起業者が事業認定庁に対する事前協議を行うための協議資料(事業認定申請図書(案))の作成及び事業認定庁との事前協議の完了に伴う本申請図書等の作成を行います。又、事業に対する地域住民の意向に関する調査、公共事業の施行に伴い講じられる生活再建のための措置に関する調査、補償説明及び地方公共団体等との補償に関する連絡調整も行います。



インフラ Infrastructure

インフラ点検、橋梁補修設計など、安全・安心のため、地域を守ります

主に橋梁や道路看板、法面などの点検や建物の耐震診断、外壁の調査を行います。海や山、川、体育館、学校など様々な現場があります。



橋梁点検

橋梁の保全を図るために5年に1度の頻度で定期的に実施します。基本として近接目視、必要に応じて触診や打音等の非破壊検査等を併用して行います。



外壁調査

建築物の外壁面においてタイル・モルタル等の仕上げ材が落下により歩行者等に危害を加える恐れのある変状の有無を目視及び打診により確認します。赤外線サーモグラフィーを活用した外壁調査も行います。



海岸保全施設点検

護岸、突堤、堤防等の「海岸構造物」、人工リーフ・離岸堤等の「沖合構造物」におけるコンクリートのひび割れ、剥離、ブロックの散乱等の変状を確認し、施設の老朽化度を判定します。



治山施設点検

山腹上部の谷止工、床固工、流路工から家屋裏の土留工、落石防護柵工まで様々な種類の施設を点検します。コンクリートのひび割れ、堤体の洗堀・吸出しの有無、鋼製部材の劣化等の変状を確認し、施設の老朽化度を判定します。



環境調査 Environmental Research

豊かな自然を守り、持続可能な発展を目指して

希少野生動植物調査をはじめ、生活環境影響調査、騒音振動調査、
アスベスト調査、悪臭調査など自然環境から生活環境まで幅広い分野に対応します。



生活環境影響調査

破砕機や圧縮機など廃棄物特定処理施設に関する生活環境影響調査を行っています。現地測定から予測・対策まで一貫して対応します。



生物調査

オオサンショウウオ等の希少な動物・植物の調査を行っています。
また、生物の適切な管理に欠かせない各種指針策定等も行っています。



騒音振動調査

事業所、建設工事、自動車交通などの騒音・振動を測定し、規制法による評価および対策を行っています。その他航空機騒音や周波数解析なども行っています。



アスベスト調査

住宅建築物の解体・改修工事における建材中の石綿含有調査、大気中の石綿濃度測定を行っています。調査は資格保有者が対応いたします。



揮発性有機化合物(VOC)調査

新築の住宅建材や接着剤に含まれるホルムアルデヒドや揮発性有機化合物(VOC)の気中濃度測定を行っています。測定はパッシング法、アクティブ法ともに対応可能です。



悪臭調査

事業所から発生する特定悪臭物質(アンモニアやメチルメルカプタン、硫化水素など計22項目)の調査を行っています。



環境分析 Environmental Analysis

より早く、より正確に

地域で暮らす人々の健康や生活環境を守るために、水質、土壌、廃棄物、悪臭等の調査をしています。鳥取県の米子市と鳥取市に分析室を設け、5名の環境計量士が所属し、証明書を発行できる環境計量証明事業所です。より早く、より正確で丁寧な仕事でお客様のニーズにお応えします。



水質調査

環境基準が定められている河川、湖沼、地下水および水質汚濁防止法の対象となっている工場排水などの水質の調査・分析を行っています。



土壌調査

事業場周辺土壌、農用地土壌及び肥料の有害物質分析、モニタリング、土壌汚染等の調査・分析を行っています。また、セメント改良土の六価クロム試験も行います。



底質調査

河川や湖沼の底質状況の調査・分析を行っています。



廃棄物調査

汚泥や燃え殻、橋梁塗膜などの産業廃棄物を適正に処分・管理するための分析を行っています。



分析

最新機器の導入により高精度な測定を迅速に行っています。
オートアナライザー
(窒素・リン自動分析装置) 富栄養化項目

GC-MS

(ガスクロマトグラフ質量分析計)

揮発性有機化合物・要監視項目類の微量分析装置 (トリクロロエチレン・ベンゼン・クロロホルム等)



ICP-MS

(誘導結合プラズマ質量分析装置)

金属類の微量分析装置 (カドミウム・鉛等)



地盤調査 Ground Research

より早く、より安全で 丁寧な対応を目指して

地質調査ボーリングをはじめ、
さく井、地中や地表の動態観測、井戸水調査等、地盤に関わる調査をしています。



全自動載荷試験装置 (AUTO-LLT2)
高圧ガスを使用しない全自動の試験装置。
高精度な測定を実現します。



- 屋外での一般的な調査ボーリング
- 屋内(工場内)での作業
- 複数台による河川内で作業
- ため池での作業
- 地盤改良現場内での作業
- 改良後の採取試料

地質調査ボーリング

最大8台のボーリング機材による対応が可能です。目的に応じて、市街地、山間部、河川、ため池、海上等あらゆる場所での経験があります。
また、高圧ガスを使用しない全自動の孔内載荷試験装置も完備し作業中の安全性にも配慮。



- 家庭用井戸掘削
- 大口径掘削
- 揚水状況調査
- 孔内洗浄中
- 水質分析用サンプリング

さく井(井戸)

個人用の家庭用井戸から企業向けの深井戸まで、多種多様な対応をしています。



- 孔内傾斜計観測
- 伸縮計観測

動態観測

地すべりに伴う地中変位を計測するために、ボーリング孔に設置した専用ケーシングに孔内傾斜計や伸縮計を設置し、地中内や地表面の変動を計測します。



- 井戸水位観測
- 簡易水質試験
- 水量調査

井戸調査、湧水調査

工事等により周辺の地下水、湧水に影響が懸念される場合に井戸水位、井戸水揚水量、湧水量、簡易的な水質 (pH、電気伝導率) を計測することで工事影響の有無を検討します。



土質試験 Soil Test

長年の実績と経験で

40年以上の実績と経験を生かして皆様のお役に立ちたいと考えています。

工事に必要な試験の提案もいたします。

公共、民間事業問わず、幅広い工事での試験実績により、高度な品質を提供します。



現場試験・土質試験

土質試験は、現場から室内までを網羅しており、幅広い試験の対応が可能です。鳥取県内だけでなく、県外工事での実績も多くあります。



サウンディング試験

宅地調査におけるサウンディング試験は、全自動試験機によりスムーズな対応が可能です。県内全域・県外での工事での実績があります。



安定処理

室内安定処理試験では、県内全域・県外での工事での実績があります。一軸圧縮試験だけでなく、六価クロム分析まで対応しております。



【ご利用にあたって】

- 米子市の方で要支援・要介護認定を受けておられる方で認知症の方が対象となります。
- 利用をご検討の際は、担当ケアマネージャーにもご相談ください。
- 見学は随時受け付けています。一日無料体験利用も有りますので、ご活用ください。

介護事業 Care Business

家庭的な雰囲気地域の密着型介護サービス

昭和座デイサービスは米子市の地域密着型介護サービスで、認知症の利用者様に専門的な介護サービスを提供する認知症対応型通所介護(デイサービス)です。定員は12名と小規模で、認知症の方に家庭的な雰囲気の中で過ごしていただくことが出来ます。



笑顔でサポート

昭和座では、入浴、食事、トイレ、歯磨きなどの日常生活をサポートします。笑顔で明るい毎日を送れるようにご家族の方のサポートも私たちがお手伝いします。



自宅への送迎

忙しい朝も、忙しい夕方でも送り迎えの心配はいりません。自宅への送り迎えも私たちが行います。



様々なレクリエーション

- グループ体操などの運動メニュー
 - 脳トレ
 - 脳活性化メニュー
 - グループレクリエーション
- 脳トレーニングメニューに取り組むことで認知症進行防止、楽しいグループレクリエーション、運動メニューに参加することで心と身体を元気にします。



アットホームな住空間

畳や障子など昭和の古き良き時代を思い起こさせる住空間でお過ごし頂けます。認知症があっても、人の中に出ることで閉じこもり防止と脳の活性化が期待でき、尊厳を守っていきいきと楽しく過ごすことが出来ます。

会社概要

商号	株式会社エスジーズ	代表者	代表取締役社長 大野木昭夫
所在地	〒683-0031 鳥取県米子市東山町8番地1	資本金	3,000万円
	TEL 0859-32-3308 FAX 0859-34-4489	設立年月日	昭和51年5月12日



「鳥取県輝く女性活躍 パワーアップ企業」登録

豊かで活力ある社会の実現のため、企業において女性活躍を推進し、人材育成の環境整備に取り組む企業のことです。



「地域未来牽引企業」認定

「地域未来牽引企業」とは、経済産業省により選定された、地域経済の中心的担い手となりうる事業者です。



「ハイサービス日本300選」認定

「ハイサービス日本300選」とは、優良事例を広く普及、共有することで、サービス産業全体のイノベーションや生産性向上を促すことを目的とし、役立つ先進的な取り組み(ベストプラクティス)をおこなっている企業・団体が表彰されます。

沿革

昭和51年5月	株式会社サンイン技術士センター設立	平成11年10月	資本金1,500万円を2,000万円に増資
昭和51年6月	測量業登録 建設コンサルタント登録	平成12年4月	松江営業所開設
昭和52年6月	地質調査業登録	平成13年1月	ISO9001審査登録
昭和53年9月	資本金500万円を1,500万円に増資	平成14年2月	鳥取支店新築
昭和55年10月	サンイン技術コンサルタント株式会社に社名変更	平成16年6月	昭和座デイサービス開所
昭和55年11月	鳥取営業所開設	平成17年3月	一般建設業登録
昭和56年6月	計量証明事業登録	平成18年1月	作業環境測定機関登録
昭和59年12月	補償コンサルタント登録	平成30年3月	土壤汚染指定調査機関登録
平成3年1月	倉吉営業所開設	令和3年7月	資本金2,000万円を3,000万円に増資
平成8年3月	境港営業所開設	令和3年8月	本社新築
平成8年12月	第二社屋新築	令和3年8月	株式会社エスジーズに社名変更

登録

建設コンサルタント

登録番号 第9368号
 ■道路部門 ■土質及び基礎部門
 ■河川砂防及び海岸・海洋部門
 ■鋼構造及びコンクリート部門 ■建設環境部門

測量業 / 登録番号 第8071号

地質調査業 / 登録番号 第1190号

補償コンサルタント

登録番号 第430号
 ■土地調査部門 ■物件部門
 ■営業補償・特殊補償部門
 ■事業損失部門 ■補償関連部門

計量証明事業

濃度に関わる計量証明の事業
 登録番号 第45号(本社)

濃度に関わる計量証明の事業
 登録番号 第78号(鳥取支店)

音圧レベルの計量証明の事業
 登録番号 第67号(鳥取支店)

振動加速度レベルの計量証明の事業
 登録番号 第68号(鳥取支店)

指定居宅サービス事業者
 登録番号 3170201168

一般建設業許可
 登録番号 第6388号

作業環境測定機関
 登録番号 第31-7

土壤汚染指定調査機関
 指定番号 2018-6-0001

会社概要

商号	株式会社エスジーズ	代表者	代表取締役社長 大野木昭夫
所在地	〒683-0031 鳥取県米子市東山町8番地1	資本金	3,000万円
	TEL 0859-32-3308 FAX 0859-34-4489	設立年月日	昭和51年5月12日



「鳥取県輝く女性活躍 パワーアップ企業」登録

豊かで活力ある社会の実現のため、企業において女性活躍を推進し、人材育成の環境整備に取り組む企業のことです。



「地域未来牽引企業」認定

「地域未来牽引企業」とは、経済産業省により選定された、地域経済の中心的担い手となりうる事業者です。



「ハイサービス日本300選」認定

「ハイサービス日本300選」とは、優良事例を広く普及、共有することで、サービス産業全体のイノベーションや生産性向上を促すことを目的とし、役立つ先進的な取り組み(ベストプラクティス)をおこなっている企業・団体が表彰されます。

沿革

昭和51年5月	株式会社サンイン技術士センター設立	平成11年10月	資本金1,500万円を2,000万円に増資
昭和51年6月	測量業登録 建設コンサルタント登録	平成12年4月	松江営業所開設
昭和52年6月	地質調査業登録	平成13年1月	ISO9001審査登録
昭和53年9月	資本金500万円を1,500万円に増資	平成14年2月	鳥取支店新築
昭和55年10月	サンイン技術コンサルタント株式会社に社名変更	平成16年6月	昭和座デイサービス開所
昭和55年11月	鳥取営業所開設	平成17年3月	一般建設業登録
昭和56年6月	計量証明事業登録	平成18年1月	作業環境測定機関登録
昭和59年12月	補償コンサルタント登録	平成30年3月	土壤汚染指定調査機関登録
平成3年1月	倉吉営業所開設	令和3年7月	資本金2,000万円を3,000万円に増資
平成8年3月	境港営業所開設	令和3年8月	本社新築
平成8年12月	第二社屋新築	令和3年8月	株式会社エスジーズに社名変更

登録

建設コンサルタント

登録番号 第9368号
 ■道路部門 ■土質及び基礎部門
 ■河川砂防及び海岸・海洋部門
 ■鋼構造及びコンクリート部門 ■建設環境部門

測量業 / 登録番号 第8071号

地質調査業 / 登録番号 第1190号

補償コンサルタント

登録番号 第430号
 ■土地調査部門 ■物件部門
 ■営業補償・特殊補償部門
 ■事業損失部門 ■補償関連部門

計量証明事業

濃度に関わる計量証明の事業
 登録番号 第45号(本社)

濃度に関わる計量証明の事業
 登録番号 第78号(鳥取支店)

音圧レベルの計量証明の事業
 登録番号 第67号(鳥取支店)

振動加速度レベルの計量証明の事業
 登録番号 第68号(鳥取支店)

指定居宅サービス事業者
 登録番号 3170201168

一般建設業許可
 登録番号 第6388号

作業環境測定機関
 登録番号 第31-7

土壤汚染指定調査機関
 指定番号 2018-6-0001



つくろう わたしたちの技術で あなたのまちを

株式会社エスジーズ

本 社

〒683-0031 鳥取県米子市東山町8番地1

TEL.0859-32-3308

FAX:0859-34-4489

鳥取支店

〒689-1112 鳥取県鳥取市若葉台南1-11

TEL.0857-38-6111

FAX:0857-38-6112

倉吉営業所

〒682-0018 鳥取県倉吉市福庭町1-48

TEL.0858-24-5101

FAX:0858-24-5102

境港営業所

〒684-0041 鳥取県境港市中野町3305

TEL.0859-42-2112

FAX:0859-58-2318

松江営業所

〒690-0015 鳥根県松江江市上乃木4-13-1

TEL.0852-20-7222

FAX:0852-20-7222

www.sgs45.co.jp



株式会社エスジーズ